

支え愛・ほっとステーション活動報告

～フリースペース活動に関する報告について～

令和2年（2020）年度



品川区社会福祉協議会
支え愛・ほっとステーション

はじめに

品川区社会福祉協議会では「第3次地域福祉活動計画」を策定し、支え愛・ほっとステーション事業を地域福祉の推進エンジンとして位置づけ、組織一体となって地域福祉の推進に取り組んでおります。

また、品川区においても平成30年に「第3期品川区地域福祉計画」を策定し、地域共生社会の構築に向けた取り組みを進めています。

支え愛・ほっとステーションは、平成23年からモデル事業として、品川第2地区、荏原第2地区から開始し、平成25年に本格実施となり、平成29年に全地区への設置が完了しました。また、介護保険における生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターとしての役割も担っています。コーディネーターは、区内13圏域に2名ずつ配置しております。各地域において行政と協議しながら”地域づくり”や”地域の居場所”についての検討を重ねており、令和元年度時点で10か所の居場所を開設しましたので、そのような動きを可視化するために、本報告書ではコーディネーターがどのような方々とネットワークを作りながら活動しているのかをまとめました。

地域の方に身近な存在として、町会・自治会、民生・児童委員をはじめ、様々な地域活動をされている方々とともに連携し、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを目指してまいります。

令和2年12月

社会福祉法人 品川区社会福祉協議会
事務局 長 大 串 史 和

目次

1. はじめに

2. フリースペースってよく聞くけど、
何をするとところなの？ ⇒P.3



3. フリースペースに興味がある。
知りたい！！ ⇒P.4

- ・活動内容の紹介
- ・フリースペース活動を支える地域支援員
(ボランティア)へのインタビュー

4. フリースペースに参加するには
どうしたらいいの？⇒P.12



5. これからフリースペースを
作りたいんだけどどうしたら
いいの？⇒P.15

6. 新型コロナウイルス感染症対策
でフリースペースが開催できず、
運営に困ってます⇒P.24



7. 支え愛・ほっとステーション事業概要 ⇒P.26

2. フリースペースってよく聞くけど、 何をするとところなの？



支え愛・ほっとステーションのフリースペースでは、
身近な地域で誰もが楽しく参加できる集い、交流の場を
目的にしています。

- ・フリースペースの愛称を「**よりみち**」と呼んでいます。
- ・運営は地域のボランティア(支え愛・ほっとステーション
では「**地域支援員**」と呼びます。)が行います。
支え愛・ほっとステーションの職員は、立ち上げや運営の相
談、お手伝いを行います。

※本パンフレットではフリースペースを「よりみち」、
ボランティアを「地域支援員」にて統一しています。

具体的な内容は、

内容：時間内であれば自由に入退きできます。お茶を飲みながら仲間
作りや悩みの相談、歌ったり折り紙を折るなど様々な活動をしています。

参加費：無料です。





3. フリースペースに興味がある。 知りたい！！

- ・ 活動内容の紹介
- ・ フリースペース活動を支える地域支援員へのインタビュー

品川第一地区



『よりみち ばんば』

場 所：本照寺（北品川2丁目）

開催頻度：第2・第4月曜日

地域支援員のつながりで、お寺を借りて開催しています。和室の落ち着いた雰囲気の中、集まった方たちが世間話や地域の情報を楽しくおしゃべりしながらくつろいでいます。



本照寺は…

地域の方の役に立ちたいとよりみちの場所を提供していただいています。

その他にも、座禅会の開催など地域の方とのかかわりを大切にされているお寺です。

笑顔で優しい対応をしてくださる住職、職員の皆さんに助けられて、フリースペースは運営できています。



品川第二地区

『よりみち 三楽会』

場 所：三睦会会館
（南品川3丁目）
開催頻度：毎週木曜日

2011年4月に開設したよりみちです。町会会館をお借りして、開催しています。みなさんとお弁当を買いに行き、お昼ご飯を食べています。自由に過ごしなが、四季に合わせた手芸なども取り入れています。



品川第二地区



『よりみち 南品川』

場 所：南品川シルバーセンター
（南品川5丁目）
開催頻度：毎週木曜日

2010年8月に開設した、一番歴史のあるよりみちです。長い経験の中で、“『おやつ一つ』で変わる”との気づきから、少しの変化で雰囲気が変わることを地域支援員同士で実感しています。

地域支援員の みなさんへ

インタビュー

- ①ボランティアを始めたきっかけ
- ②始めてどのくらい経ちましたか
- ③やっていたよかったこと



Aさん

- ①勧められ、民生委員退職後に始めました。
- ②3年
- ③みなさんが楽しみに来てくれます。身近な情報が得られ、地域の知り合いが増えました。

Cさん

- ①勧められました。
- ③みんなが楽しくなれた時。元気になった気がします。

Bさん

- ①人生は自分のためと思っていたけれど、人の役に立ちたいと思い始めました。
- ②1年
- ③みんながいるからほっとします。街の中で声をかけられると、こういう関係もあるのだと思います。

Dさん

- ①地域センターの副所長に勧められました。
- ②9年
- ③介護の仕事もしており、こういう会につながってよかったと思います。自分に合っていると思います。もっと早く入りたかったですね。



Eさん

- ①退職後、何かできる手伝いとして参加しました。
- ②8年
- ③グループみんなの人柄がいいです。「わ」があります。知り合いが増え、道で会っても声をかけられることがあり、嬉しいです。



大崎第一地区

『よりみち ほっとひといき』

場 所：大崎第一地域センター
（西五反田3丁目）
開催頻度：第1火曜日

地域センターの地域活動室をお借りして
月1回開催しています。
体操をすることもあります。ぜひお散歩の
ついでにお寄りください。



大井第一地区



『よりみち お～いっ』

場 所：日生薬局 大井町店
2階研修室（東大井6丁目）
開催頻度：第1・3金曜日（祝日除く）

東京品川病院の並びにある日生薬
局の2階をお借りして開催していま
す。買い物帰りや通院帰りに気軽に
ふらっと立ち寄り、楽しくおしゃべ
りできる雰囲気です。



大井第二地区



『よりみち やまなか』

場 所：大井3丁目ゆうゆうプラザ
(大井3丁目)

開催頻度：毎週木曜日

住民が『地域のために使ってほしい』と、品川区に寄付された土地に大井3丁目ゆうゆうプラザが建てられました。とても日当たりが良く、のんびりゆったり過ごすことができます。



荏原第二地区

『よりみち 荏原いきいき倶楽部』

場 所：荏原いきいき倶楽部
(荏原6丁目)

開催頻度：毎週金曜日

(第5、祝日除く)

麻雀や折り紙が得意な方が多いです。教えたり、教わったりと、みなさんの特技を活かしながら過ごしています。



地域支援員の

インタビュー

地域支援員のみなさんに「やっていて良かったことは何ですか？」とお尋ねしました！

Aさん

それまで内気な性格だと思っていたけど、ボランティアをやるようになって、案外自分は積極的だと思いました。



Bさん

フリースペースでみんなに会えていろいろな話が聞けて楽しい。大体年代も同じくらいで、住んでいる地域も一緒なので、そこがいいと思います。

Cさん

地域の人とのつながりの大切さをフリースペースで実感しています。「支え愛」の愛は人とのつながりなんだと改めて感じています。ボランティアを始める前は自分のことだけの生活になっていたけど、地域の中に一歩踏み込むとこんなにいいことが待っているんだなと思って活動を楽しんでいます。

Dさん

いろんな人の兄弟が自分と同級生だったり、自分の奥さんが支援員の同級生だったり、みんな何かで繋がっていることに、フリースペースで関わって初めて知りました。

Eさん

フリースペースで出会ったみんなと旅行（品川荘）に行って、楽しく過ごしたことです。観光そっちのけで麻雀やったのが面白かったです。行き帰りのドライブも楽しかったです。



荏原第三地区



『よりみち 荏三』

場 所：平塚橋ゆうゆうプラザ
(西中延1丁目)

開催頻度：第1・第3火曜日

2016年に開設した「よりみち 荏三」です。高齢者多世代交流支援施設「平塚橋ゆうゆうプラザ」の一室を借りて開催しています。美味しいお茶を入れてお待ちしています。



『よりみち わかば』

場 所：場所についてはお問い合わせください。

開催頻度：第1・3木曜日(祝日除く)

2019年に開設した「よりみち わかば」です。住宅街の一軒家の一室をお借りして開催しています。緑に囲まれ素敵な佇まいの中、のんびり静かな空間に癒されることと思います。ぜひ遊びにきてください。お待ちしております。





八潮地区

『よりみち ほっと八潮』

場 所：八潮地域センター
(八潮5丁目)
開催頻度：第4木曜日

2017年10月から地域センター脇の空き
部屋を利用して「よりみち ほっと八潮」を
開催しています。買い物ついでに皆さん、気
軽に立ち寄ってください。



自由欄



4. フリースペースに参加するには どうしたらいいの？



初めての参加だと、どんな所だろうか、他の人と話せるだろうかなど、心配もありますよね！

支え愛・ほっとステーションのフリースペースには地域支援員が必ずおります。



初めての方には、お声掛けをさせていただき、ゆっくりくつろげるように気を配っていますので、一人での参加も安心です。

また、お知り合いを誘ってきていただいても、かまいません。

新型コロナウイルス感染症対策のため、運営内容が異なることがあります。
各フリースペースの詳細は下記へお問い合わせください。

アクセス・連絡先

問い合わせ相談時間 ※各ステーション共通	月から金（年末年始祝日を除く） 9：00～17：00
1. よりみち ばんば	
開催日	第2・4月曜日（祝日除く）
時間	午後2時～3時半
場所	本照寺（品川区北品川2-20-25）
お問い合わせ先	品川第一 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6433-9133
2. よりみち 南品川	
開催日	毎週木曜日（第5・祝日除く）
時間	午後1時半～4時
場所	南品川シルバーセンター （品川区南品川5-10-3）
お問い合わせ先	品川第二 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6433-0441

3. よりみち 三楽会

開催日	第2・4木曜日(祝日除く)
時間	午後2時～4時
場所	三睦会町会会館(品川区南品川3-3-5)
お問い合わせ先	品川第二 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6433-0441

4. よりみち やまなか

開催日	毎週木曜日(祝日除く)
時間	午後1時半～3時半
場所	大井3丁目ゆうゆうプラザ (品川区大井3-17-16)
お問い合わせ先	大井第二 支え愛・ほっとステーション 電話：03-5728-9093

5. よりみち 荏原いきいき倶楽部

開催日	毎週金曜日(第5・祝日除く)
時間	午後1時半～3時半
場所	荏原いきいき倶楽部1階 (品川区荏原6-2-8)
お問い合わせ先	荏原第二 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6426-4110

6. よりみち 荏三

開催日	第1・3火曜日(祝日除く)
時間	午後1時半～3時半
場所	平塚橋ゆうゆうプラザ 1階コミュニティ室3 (品川区西中延1-2-8)
お問い合わせ先	荏原第三 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6421-6542

7. よりみち ほっと八潮

開催日	第4木曜日(祝日除く)
時間	午後2時～3時
場所	八潮地域センター1階 (品川区八潮5-10-27)
お問い合わせ先	八潮 支え愛・ほっとステーション 電話：03-5755-9828

8. よりみち ほっとひといき

開催日	第1火曜日（祝日除く）
時間	午後2時～4時
場所	大崎第一地域センター 地域活動室 （品川区西五反田3-6-3）
お問い合わせ先	大崎第一 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6421-7810

9. よりみちお～いっ

開催日	第1・3金曜日（祝日除く）
時間	午後2時～3時半
場所	日生薬局 大井町店2階研修室 （品川区東大井6-4-3）
お問い合わせ先	大井第一 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6404-6878

10. よりみちわかば

開催日	第1・3木曜日（祝日除く）
時間	午後1時半～3時
場所	場所についてはお問い合わせください。
お問い合わせ先	荏原第三 支え愛・ほっとステーション 電話：03-6421-6542

自由欄





5. これからフリースペースを作りたいんだけど どうしたらいいの？

支え愛・ほっとステーションでは、2010年8月から
フリースペースの開設を地域の皆様と行っています。



昨年度新しく立ち上げたフリースペースをもとに、
立ち上げまでの流れをご紹介しますね！！

2019年6月 OPEN

『よりみち お～いっ』が立ち上がるまで

STEP 1



地域の人と地域で気になっていることについて
話をする会を開催

地域の「居場所」は地域の住
民が作ることが大事。
自由な空間であることが大事。

このあたりに
集まれる場所がない！



自分ならどういう場所に行きたいと思うか、
それを考えることが大事だと思う。

将来の自分のためにも
「居場所」は必要だと思う。

“実際に運営している「よりみち」を見学する”

品川第一地区で開催している
「よりみち ばんば」の見学をしました。
場所は北品川にある『本照寺』です。



「助けて」と言いあえる
地域にするためには、
まず、「話しやすい場所」
「出会いの場」が必要です。



STEP1では…

地域に住むみなさんだからこそ感じる思いを語っていただきました。
話し合っていくなかで、どのような所や活動だと地域の「居場所」となるか、
楽しく参加してもらえるにはどうしたら良いのか、課題が出ました。
そのため、すでに運営している「よりみち」を見学し、「地域支援員の目線」、「利用者の目線」で実際に過ごしてみると、新たな気付きもありました。

S T E P 2



“一緒に活動する仲間を集める”
⇒活動の趣旨を理解して協力してくれる人を探す



“みんなで”協力する
という視点が大切。
「居場所が必要だ、作ろう」
という“思い”と一緒に活動
する“仲間”が必要です。

誰でも気軽に集える“居場所”を
大井第一地区ではどんな場所に、
どのようなかたちで作ったらよいか、
地域支援員のみなさんと一緒に
考えました。



STEP2では…

「よりみち」開設に向けて、大切なこと必要なことを話し合いました。
いざ「よりみち」を始めることを考えてみると、分からないことがたくさん出てきます。“みんなで”運営するためには、“みんなで”共通の認識を持つことも大切になります。
職員も地域支援員のみなさんと一緒に考え、たくさんの意見が出されました。

「よりみち お～いっ」は、民間企業から社会貢献の一環として、場所の提供がありました。
調剤薬局の2階の職員用研修室を平日の昼間は空いているとの話をいただきました。
このようなかたちで企業と地域の居場所づくりについて連携がとれることは大きな一歩です。



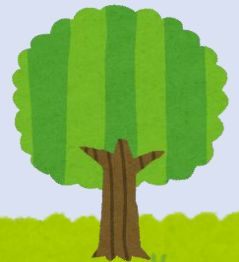
STEP 3



“計画を立てる”

このような活動ができるのは
地域支援員のみなさんの力が
あってこそです！

いろいろなアイディア
が出ました！



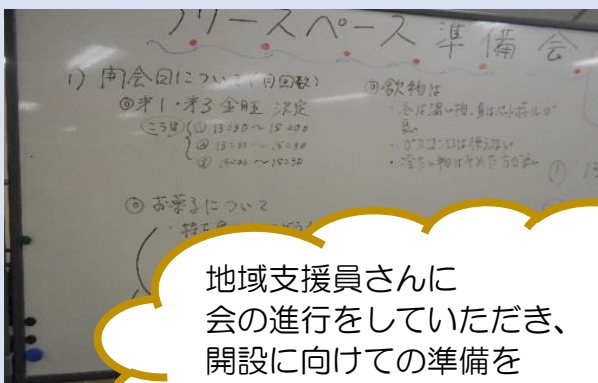
STEP 4

“はじめてみる”

主な
検討事項



- 代表者
- 名称
- 開催頻度／開催時間
- 広報



地域支援員さんに
会の進行をしていただき、
開設に向けての準備を
しました。



皆さんの思いが実り、
ついに「よりみち お〜いっ」
初日OPEN！！



「よりみち」
立ち上げまでの
スケジュール



9月	意見交換／見学会
2月	打ち合わせ
5月	打ち合わせ
6月	打ち合わせ／備品調達 オープン



自由欄

2019年12月 OPEN

『よりみち わかば』が立ち上がるまで

STEP 1



“場所の提供を呼びかける”

・社協だより ・区報 ・町会掲示板などを使い、呼びかけたところ・・・



地域の方から自宅の一部を
地域のことに使わせていただ
けるという話がありました。

提供いただいたお部屋は、持ち主の方のご両親が過ごされたお部屋でした。
読書家だったお父様が遺された本が図書館のようにたくさんあり、
のんびりと静かな空間に癒される素敵なお部屋です。



STEP1では…

地域の方から自宅の一部を使ってほしいという話があり、
よりみちの開所に向けて動き出すことになりました。
ご自宅は緑に囲まれた素敵な造りで、ゆっくり過ごせる
雰囲気です。

STEP 2



“「地域の居場所づくり」について
話をする”

来ていただいた方の
お手伝いはどの程度
したらいい？

はじめてのことで不安が
いっぱいです。

お部屋のお掃除
はどうやって
しましょうか？

参加できない日は
誰にどうやって
連絡すればいい？

お茶は何を出し
ます？
お菓子はどうし
ましょうか？

職員も参加し、ひとつひ
とつみなさんと一緒に考
え、“大丈夫”“これなら
できる”と感じられる
ように話し合いました。

地域のみなさんの
居場所をみなさんで
作っていきしょう。

STEP2では…

開催予定のお宅で「よりみち」開設に向けて話し合いを重ねました。
どうやって運営すれば良いだろうかという不安をみなさんで共有し、
地域支援員ができる方法を考えました。

話し合いには職員も参加し、様々なアイデアを出し合い、より具体的な運営
方法について話し合いました。

S T E P 3



“一緒に活動する仲間を集める”

興味のある方に集ってもらい
開催場所を見ていただきました。



本の多さにみなさん
ビックリです！



集まった方の中から3名の方
が中心になって運営してい
くことに決めりました。

お茶を飲みながら、この場所を
どんな“居場所”にしていこう
か話し合いました。

つづく...



やってみないとわからないこともある！
細かいことはやりながら考えて決めて
いきましょう！！
皆さんが活動に前向きになられていました。



STEP 4



“はじめてみる”

町会長、民生委員、ご近所の方へチラシをお渡ししますが、
すぐには参加者が集まらず…。
はじめは地域支援員のみなさんたちだけでワイワイお茶飲みしながらお話しし
たり、本を手にとってみたりし、参加者の方を待っていました・・・



参加者の方を待つ間に…

お掃除はどんなふうにしましょうか？
お手洗いの掃除道具はどんなものがあるのかな？
うちで使わない茶器があるから持ってこようかな？
お菓子も少しあるといいわね！
次に来るときは近所で気になっているひとり暮らし
の方がいるからお誘いしてみようかな。



などなどお話をしているうち、色々なアイデアが
出ました。

ついに参加者が集まり、
「よりみち わかば」が
OPEN！！



「よちみち」
立ち上げまでの
スケジュール



8月	場所提供の話がある
9月	説明と意見交換
10月上旬	打ち合わせ
10月下旬	打ち合わせ
11月	準備会
12月	オープン

6. 新型コロナウイルス感染症で フリースペースが開催できず、



新型コロナウイルス感染症が世に流行し、私たちが行く
よりみちも一時閉鎖をしていました。

そんな中、地域支援員から、みんなが集まらず、
会えない中でできることはないかとアイディアを
いただきました。活動内容をご紹介しますね！



品川第一地区

『おたよりリレー』

“よりみちに参加したことで、地域支援員と参加者が顔見知りになっていた
関係を崩したくない”と地域支援員よりご意見をいただきました。
そのため、地域支援員から参加者の方へお便りを書いていただき、参加者の方
からお返事をいただき、会えなくても近況が伝わるように工夫をしました。

よりみち ばんば に 集まってくださっていたみなさんへ

長い梅雨が明けて、ようやく夏本番がやってきました。
体調はお変わりございませんか？

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、フリースペース「よりみち ばんば」は
2月中旬以降お休みしています。毎月第2・第4月曜日に本報寺で集まって過ごす
時間が懐かしく、楽しくおしゃべりしながらお茶をするひとときが早く来ることを
願っています。

よりみち ばんばに集まってくださっていたみなさんは、今どのようにお過ごしで
しょうか？ みなさんの近況や今の状況に対する想いを知りたいと思い、
よりみち ばんばの お便りリレーを始めました。
集まっておしゃべりしにくい今の時期だからこそ、よりみち ばんばに集まってく
ださっていた方同士でお便りをまわして繋いでいくお便りリレーです。

よりみち ばんばの新たな試みにご協力いただけませんか？

よりみち ばんばで
活動しているボラン
ティアのみなさん♡



☐ さん

☐ さん

☐ さん

☐ さん



さんへ

より

※ こちらのお便りを受け取られた方で、ご自身でもよりみち ばんばに来ていた
他の方へお便りを渡せる方がいましたら、お便りを書いた方が、支え愛・ほっと
ステーションまでご連絡ください。お便りリレーを他の方にも繋いでいきましょう♪

お便りリレーを受け取られた方へ
こちらの返信用紙にご記入いただき、お手紙をくれた方が、
支え愛・ほっとステーションの職員へお渡しください。
お電話を頂ければ、職員が返信用紙を受け取りに伺います。

品川第一支え愛・ほっとステーション 電話03-6433-9133
支え愛・ほっとステーションには小池と中村がおります♪

◆体調はいかがですか？

◆何かお困りことはありませんか？ はい・いいえ

⇒「はい」とお答えの方へ
①困っていることは何ですか？

②ほっとステーションの職員からお電話してもよろしいでしょうか？
はい・いいえ

◆住み慣れたこの地域で暮らしていく中で、大切だと思っていることは何ですか？
大切に感じた体験談・エピソードがありましたら、ぜひ教えてください！

◆よりみち ばんばのみなさんへメッセージをお願いします！

◆よりみち ばんばが再開される時は、連絡を希望しますか？ はい・いいえ

「はい」と連絡を希望された方には、下の欄に書いていただいた電話番号に
再開時に連絡いたします。「いいえ」と連絡を希望されなかった方も、
再開された時は、ぜひまたお顔を見せてください♡

★お名前

★ご住所

★電話番号

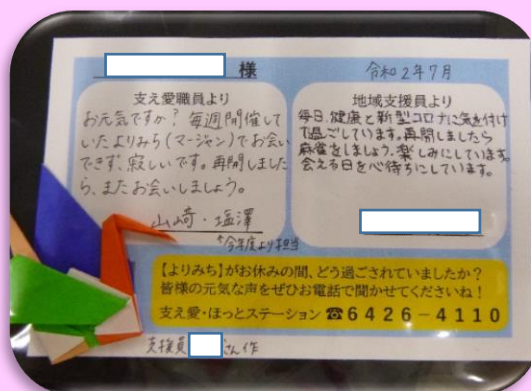
お便りリレーにご協力いただきありがとうございます。

荏原第二地区

『よりみち♥おたより』

地域支援員と支え愛・ほっとステーション職員が参加者の方へ一緒にお手紙を書きました。

また、地域支援員が作成した折り紙を飾り素敵なハガキとなりました。受け取られた参加者の方も大変喜ばれていました！



自由欄

7. 事業概要 ※全てのデータは平成31年4月～令和2年3月にて抽出

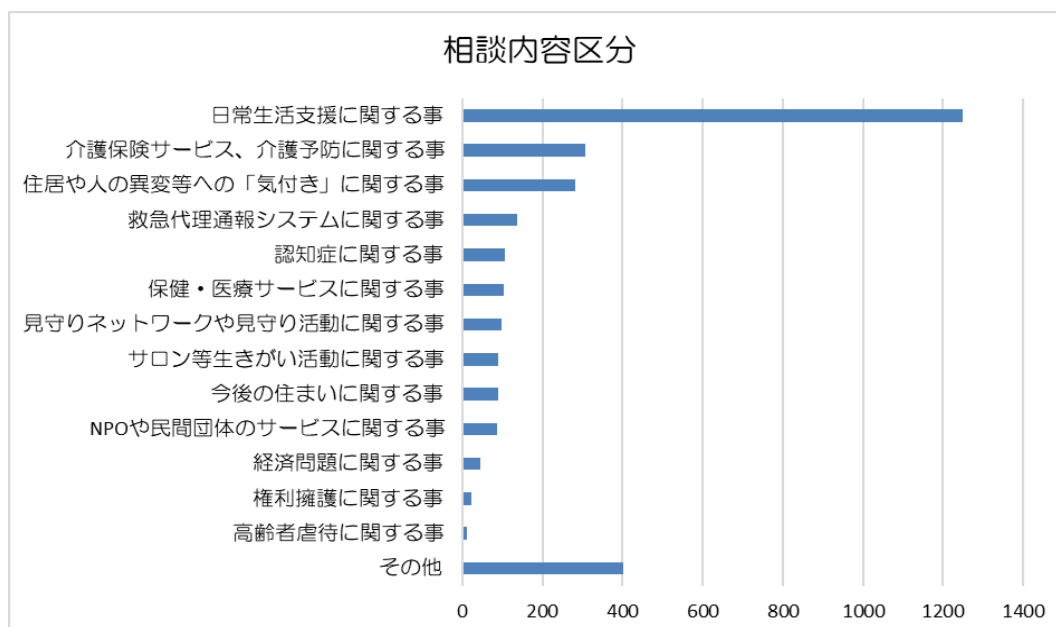
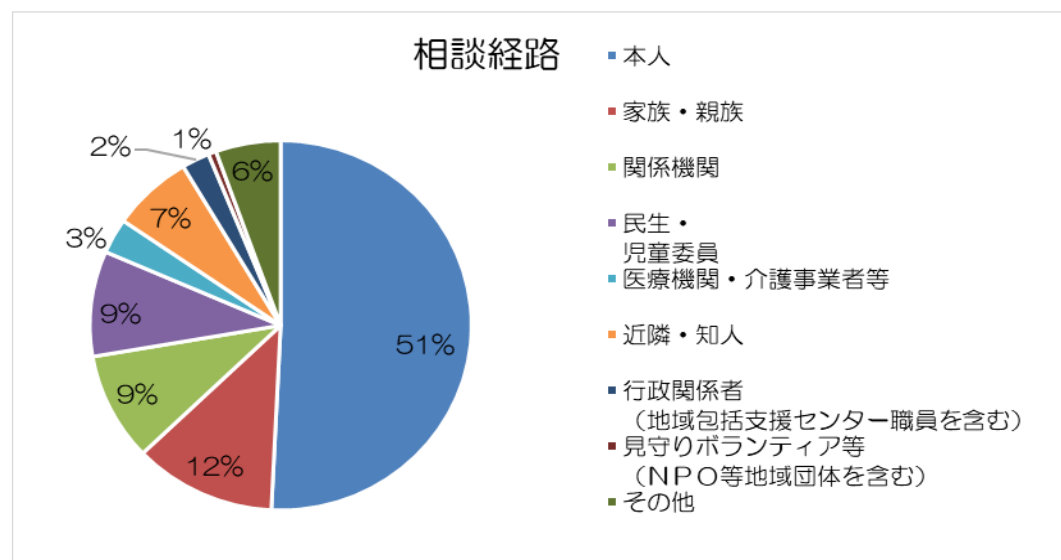
＜1＞相談業務

支え愛・ほっとステーションのコーディネーターは「身近な相談窓口」の役割を担っています。対象者を問わず、相談したいことがあっても、どこに相談したらよいかわからない方の相談を受け付け、必要に応じたコーディネートをしています。

1－① 相談件数（単位：件）

	平成31年度
高齢者	2,153
高齢者以外	356
合計	2,509

1－② 相談経路・内容（単位：件）



《2》フリースペース

身近な地域で誰もが楽しく参加できる憩い、交流の場です。運営は地域のボランティアが行い、コーディネーターは立ち上げ支援や運営支援を行います。

2-① フリースペース現状

地区	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
品川第1						⑦「ばんば」		
品川第2	①「南品川」②「三楽会」							
大崎第1							⑧「ほっとひといき」	
大崎第2								
大井第1								⑨「お〜いっ」
大井第2					⑤「やまなか」			
大井第3								
荏原第1								
荏原第2	③「荏原いきいき倶楽部」							
荏原第3						④「荏三」		⑩「わかば」
荏原第4								
荏原第5								
八潮						⑥「ほっと八潮」		

2-② フリースペース参加者

地区	開催場所	開催数(回)	参加者数(人)	ボランティア(人)
品川第1	ばんば	15	87	54
品川第2	南品川	37	457	210
	三楽会	21	96	47
大崎第1	ほっとひといき	10	34	45
大井第1	お〜いっ	13	28	110
大井第2	やまなか	44	213	160
荏原第2	荏原いきいき倶楽部	41	294	149
荏原第3	荏三	21	74	37
	わかば	4	16	9
八潮	ほっと八潮	10	18	35

フリースペースの活動以外にも、地域の中で見守りが必要な人やちょっとした困りごとがある方と、ボランティアをマッチングしたサービスを行うなどさまざまな地域福祉活動をしています。

その中心となる地域支援の担い手として地域支援員の募集や研修交流会を行っています。

《3》地域支援員

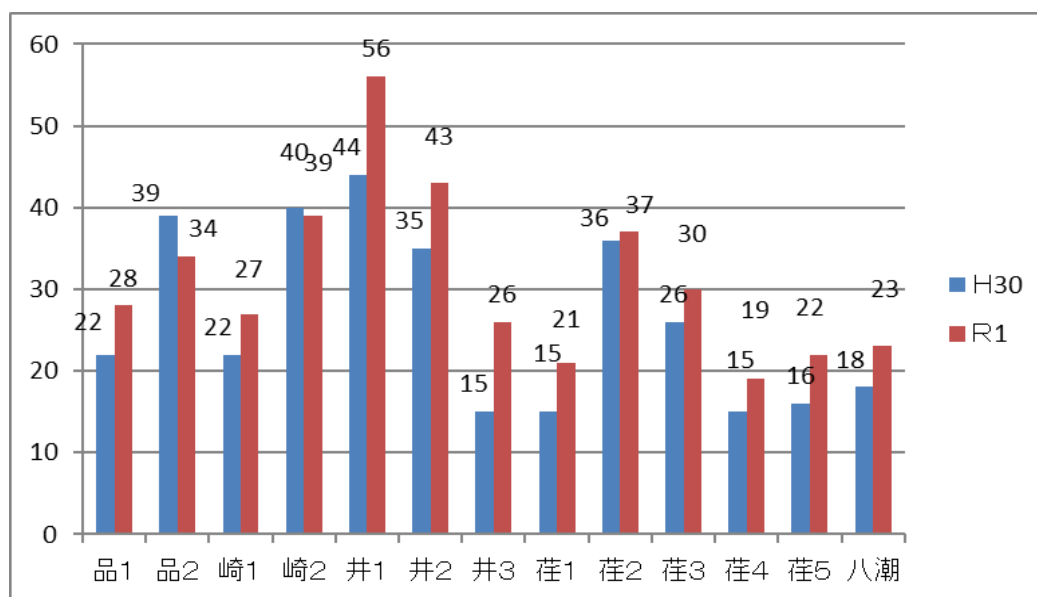
3-① 地域支援員の男女別数（単位：人）

男性	108	27%
女性	297	73%

3-② 地域支援員の年齢

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
1	8	12	36	91	186	68	3

3-③ 各地区の地域支援員推移(単位：人)



支え愛・ほっとステーション 窓口一覧

地区	電話番号	住所
品川第一	03-6433-9133	北品川3-11-16
品川第二	03-6433-0441	南品川5-3-20
大崎第一	03-6421-7810	西五反田3-6-3
大崎第二	03-6303-9139	大崎2-9-4
大井第一	03-6404-6878	南大井1-12-6
大井第二	03-5728-9093	大井2-27-20
大井第三	03-6429-9637	西大井4-1-8
荏原第一	03-6421-5557	小山3-22-3
荏原第二	03-6426-4110	荏原6-17-12
荏原第三	03-6421-6542	平塚1-13-18
荏原第四	03-6426-2464	中延5-3-12
荏原第五	03-6426-2625	二葉1-1-2
八 潮	03-5755-9828	八潮5-10-27

自由欄



支え愛・ほっとステーション活動報告

～フリースペース活動に関する報告について～

2021年2月1日 第1版第1刷発行

発行

社会福祉法人品川区社会福祉協議会

支え愛・ほっとステーション

〒140-0014 東京都品川区大井1-14-1 大井1丁目共同ビル2階

電話 03-5718-7186 FAX 03-5718-1274



令和2年12月

発行 社会福祉法人 品川区社会福祉協議会

編集 社会福祉法人 品川区社会福祉協議会 支え愛・ほっとステーション

担当 可知 秀崇 鳥入 さゆり 鈴木 正子